

緑の募金実施要領

社団法人北海道森と緑の会

第1 名称

この募金は「緑の募金（以下「募金」という。）」という。

第2 目的

この要領は、適正な緑化思想の啓発や環境緑化・森林整備並びにこれらに関わる国際協力の推進に資することを目的に行う募金運動の実施方法を定めるものである。

第3 募金運動の主催

募金運動は、社団法人北海道森と緑の会（以下「森と緑の会」という）が主催する。

第4 後援

後援は、北海道、北海道教育委員会、北海道森林管理局、その他関係官公庁とする。

第5 運営協議会

緑の募金の業務やその寄附金の使途について、適正な業務の運営を図るため、緑の募金による森林整備等の推進に関する法律（以下「募金法」という）の7条に定める運営協議会を置くものとする。

第6 募金の実施団体及び協力員

緑化募金の実施団体は、次のとおりとする。

- (1) 森と緑の会
- (2) 森と緑の会支部（以下「支部」という）
- (3) 市町村森と緑の会及びそれに相当する団体
- (4) 要領第12の(1)に規定する寄附金の交付金を受けて緑化事業をすすめる団体
- (5) 森と緑の会が認定する緑の協力員（以下、「協力員」という）が、構成する団体

第7 募金の種類

募金の種類は、家庭募金、街頭募金、職場募金、企業募金、学校募金及びその他募金とする。

第8 募金の実施期間

募金の実施期間は、毎年1月15日から10月31日までの範囲内で、別に定めるものとする。

第9 募金の実施地域

募金の実施地域は、北海道一円とする。

第10 募金の実施方法

森と緑の会は、必要に応じて支部、地方団体等と協議して、次のとおり実施するものとする。

- (1) 募金を行うに当たっては、支部、地方団体等は募金責任者を定めるものとする
- (2) 街頭募金を行うに当たっては、適宜、班を編成するとともに、実際に街頭に立って募金を呼びか

ける協力員は、緑の羽根、募金箱を携行し、募金腕章をつけて募金を行うものとする（別に定める「緑の募金」街頭募金協力員の心得に基づく）。

第11 募金資材の調査

- (1) 森と緑の会は、毎年募金に必要な資材の調査を行うものとする。
- (2) 支部、地方団体等は、募金資材の必要量について、別記様式1にまとめ期日までに森と緑の会に報告するものとする。
- (3) 森と緑の会は、前項の必要量について調達し、支部、地方団体等に送付するものとする。

第12 募金による寄附金の使途

- (1) 森と緑の会は、募金による寄附金（以下「寄附金」という）を募金法に基づく森林整備等、募金資材の購入、緑化推進事務費及び機構交付金に充当するほか、支部、地方団体等のそれぞれの寄附金の額に100分の35を乗じて（100円未満は切り上げ）得た額を除いた寄附金額を交付金として交付するものとする。
- (2) 森と緑の会は、前項の寄附金の使途を決めるときは、あらかじめ運営協議会の意見を聴くものとする。
- (3) 森と緑の会は、社団法人国土緑化推進機構から、当該年度の交付金について、あらかじめ交付金の額について協議を受けるものとする。
- (4) 森と緑の会は、前項の協議を受けたときは、運営協議会に交付額を報告し、交付するものとする。
- (5) 森と緑の会が森林整備等のため寄附金により行う緑の募金公募事業、また、支部、地方団体等が(1)の交付金により行う団体緑化事業の実施方法については、別に定めるものとする。

第13 募金の事業計画

- (1) 支部、地方団体等が、募金を行うときは、あらかじめ、「緑の募金事業計画書（別記様式2、以下「計画書」という）」を、別に定める期日までに森と緑の会に提出するものとする。
- (2) 森と緑の会は、前項の計画書の取りまとめを行い、運営協議会の意見を聴いて募金の目標額及び緑化事業計画を定め、公告するものとする。

第14 交付金の申請

- (1) 支部、地方団体等は、募金終了後、すみやかに「緑の募金事業交付申請書（別記様式3、以下「交付申請書」という）」を森と緑の会に提出するものとする。
- (3) 森と緑の会は、(1)の交付申請書を審査し、別紙様式4の緑の募金交付決定通知書をもって通知するものとする。

第15 事業の実施報告

支部、地方団体等は、寄附金による緑化事業の終了後、すみやかに「緑の募金事業実施報告書（別記様式5、以下「実施報告書」という）」を、森と緑の会に提出するものとする。

第16 電子機器による報告及び情報の提供

- (1) 第11(2)の報告、第13(1)の事業計画書、第14(1)の交付申請書及び第15の実施報告書の提出は、

支部、地方団体等が使用する電子機器を利用して、森と緑の会の使用する電子機器等に送信することによって行うことができるものとする。

- (2) 森と緑の会は、各種緑化事業等の案内及び各団体等が実施する活動内容等について、電子機器を利用して情報提供をするものとする。

第17 募金結果の報告

森と緑の会は、毎事業年度終了後3か月以内に緑の募金の実施結果を公告するものとする。

第18 その他

- (1) 森と緑の会は、北海道、市町村、社団法人国土緑化推進機構及び関係団体等と十分に連絡調整を行い、「緑の募金」の円滑な運営に努めるものとする。
- (2) その他必要な事項は、運営協議会の意見を聴いて定めるものとする。

[附記事項]

第16に定める電子機器等による手続きのあて先（Eメールアドレス等）及び情報の公開（HPアドレス）は、次のとおりとする。

H P : <http://www.h-green.or.jp/>

E-mail : morimidori@h-green.or.jp

F A X : 011-261-9032

平成21年12月15日

(別記様式1)

平成 22 年度「緑の募金」用資材必要量調査書

支部及び地方団体等

住 所 〒

団体名

印

担当部課係名	
担当者職氏名	
電話番号	
ファクシミリ番号	
eメールアドレス	

発送先住所：〒

番号	資材の名称	規 格	呼称	要求量	備考
1	緑の羽根	針付	本		
2	〃	シール付	本		
3	募金箱	ダンボール	個		
4	〃	プラスチック	個		
5	〃	本製ハウス型	個	配布中止	
6	腕章（募金用）	ビニール製	枚		
7	〃（緑化用）	ビニール製	枚		
8	タスキ	布製	枚		
9	緑化バッチ（募金）	蝶タック式	個		
10	のぼり一式	ポール、旗竿組み	式	配布中止	
11	のぼり	旗	枚	配布中止	
12	ポール	竿	本	配布中止	
13	シボルマークシート	1 シートマーク40個	枚		
14	パンフ（三つ折り）	企業向け	枚		
15	〃（A 4版）	一般向け	枚		
16	払込取扱票	郵便振込み用	枚		
17	領収書	緑の募金用	冊		
18	ポスター（緑の募金）	北海道森と緑の会作成	枚		
19	〃（ 〃 ）	国土緑化推進機構作成	枚		
20-1	小冊子	当会広報誌	冊		
20-2		企業向け	冊		新
21	ティッシュ	ポケットサイズ	個	配布中止	

①在庫を確認の上要求してください。（別記様式1の参考資料を参照ください）

②キャンペーン等で他の資材が必要な場合はご相談下さい。

(別記様式2)

平成22年度緑の募金事業計画書

社団法人 北海道森と緑の会
理事長 堀 達也 様

支部及び地方団体等

住 所 〒

団体名

平成22年度の緑の募金事業計画について、
次のとおり報告します。

担当部課係名	
担当者職氏名	
電話番号	
ファクシミリ番号	
eメールアドレス	

記

- | | |
|----------|----------------------------------|
| 1 募金の目標額 | 円 (千円単位に止める) |
| 2 緑化推進費 | 円 < (1の金額) × (35%) > 100円未満を切り上げ |
| 3 交付金申請額 | 円 < (1の金額) - (2の金額) > |

4 事業計画

(単位：円)

事業種別	総事業費	事業内容	交付金から充当する額	備考
緑化の推進	学校緑化			
	公園・街路・公共施設			
	工場緑化			
	苗木の配付			
	その他			
	小 計			
森林整備				
国際協力				
計				
募金諸経費				
合 計				

- ・ 緑化推進費は、募金目標額の35%とし、100円未満を切り上げ100円単位とする。
- ・ 交付申請額は、募金目標額から緑化推進費を差し引いた額とする。
- ・ 募金諸経費は、交付申請額の5%以内とし、合計額は交付申請額と一致する。

(別記様式3)

平成 年度緑の募金事業交付申請書

社団法人 北海道森と緑の会
理事長 堀 達也 様

支部及び地方団体等
住 所 下
団体名

平成 年度の緑の募金事業交付金の交付
を受けたいので、次のとおり申請します。

担当部課係名	
担当者職氏名	
電話番号	
ファクシミリ番号	
eメールアドレス	

記

- 1 募金による寄附金額 円
- 2 緑化推進費 円<(1の金額)×(35%)> 100円未満を切り上げ
- 3 交付申請額 円<(1の金額) - (2の金額)>
- 4 募金内訳 (単位:円)

方法	家庭	街頭	職場	企業	学校	その他			合計
						篤志	バッチ	その他	
金額									

○街頭募金奉仕人員 人(延べ人数) 人

- 5 事業計画 (単位:円)

事業種別		総事業費	事業内容	交付金から充当する額	備考
緑 化 の 推 進	学校緑化				
	公園・街路・公共施設				
	工場緑化				
	苗木の配付				
	その他				
小 計					
森林整備					
国際協力					
計					
募金諸経費					
合 計					

- 注) ・当年度の交付金以外の資金を充当する場合は、その資金内容を備考欄に必ず記載すること
- ・交付金から充当する額の合計は、交付申請額と一致すること
 - ・募金諸費額は、交付申請額の5%以内とすること

(別記様式4)

北緑第 号
平成 年 月 日

各 位
(緑の募金活動団体)

〒060-0004
札幌市中央区北4条西5丁目
社団法人北海道森と緑の会
理事長 堀 達也

緑の募金交付決定(事業認定)通知書

緑の募金実績により申請のありました交付金について、緑の募金事業として認定したので、交付金を決定し通知します。

記

- 1 認定事業名 平成 年 期緑の募金事業
- 2 交 付 金 円
- 3 事業実施に当たっての留意事項
 - ・募金目的に係る事業以外の支出及び不正行為等には十分留意して下さい。
 - ・事業終了後は、すみやかに事業実施報告書を提出して下さい。

(別記様式5)

平成 年度緑の募金事業実施報告書

社団法人 北海道森と緑の会
理事長 堀 達也 様

支部及び地方団体等
住 所 〒
団体名

平成 年度の緑の募金事業を、次のとおり実施したので報告します。

担当部課係名	
担当者職氏名	
電話番号	
ファクシミリ番号	
eメールアドレス	

記

1 募金による寄附金額 円

2 交付金事業実績

事業に充当した額 円 (交付決定額と一致する)

3 募金内訳 (単位：円)

方法	家庭	街頭	職場	企業	学校	その他			合計
						篤志	バッチ	その他	
金額									

○街頭募金奉仕人員 人 (延べ人数 人)

4 交付金事業実績内訳 (単位：円)

事業種別		総事業費	事業内容	交付金から充当する額	備考
緑 化 の 推 進	学校緑化				
	公園・街路・公共施設				
	工場緑化				
	苗木の配付				
	その他				
小 計					
森林整備					
国際協力					
計					
募金諸経費					
合 計					

- ・ 充当する額で次年度以降に実施する場合は、種別その他の欄に額及び備考欄に次年度へ繰越する旨を記載する。
- ・ 当年度の交付金以外の資金を充当した場合は、その資金内容を備考欄に記載する。

平成22年度「緑の募金」用資材一覧

番号	資材の名称	規 格	呼称
1	緑の羽根	直針付 (100本/冊)	本
2		シール付 (100本/冊)	本
3	募金箱	ダンボール	個
4		プラスチック	個
5		木製ハウス型	個
6	腕章 (ビニール製)	募金用	枚
7		緑化用	枚
8	タスキ	布製	枚
9	緑化バッチ (募金)	蝶タック式	個
10	のぼり一式	ポール、旗竿組み	式
11		旗	枚
12		竿	本
13	シボルマークシート	1シートマーク40個	枚
14	パンフ (A4)	企業向け	枚
15		一般用	枚
16	払込取扱票	郵便振替用	枚
17	領収書	緑の募金用	冊
18	ポスター	森と緑の会	枚
19	B2	国土緑化推進機構	枚
20の1	小冊子	当会広報誌	冊
20の2		企業向け	冊
21	ティッシュ	ポケットサイズ	個

H22配布中止

名称入り (新取組)

H22配布中止

H22配布中止

H22配布中止

H22配布中止

1個
500円
程度の
ご協力を
を!

【資材の写真】



①



②



③



④



⑤



⑥



⑦



⑧



⑨



⑩⑪⑫



⑬



⑭



⑮



⑯



⑰



⑱



⑲



⑳の1



⑳の2



21

(各写真H21年度用)